

「鹿教湯里山セラピー公園」整備、再生事業

取り組みに至る背景・事業の目的

県、市の集団間伐事業によって素晴らしい里山が甦った。そこで、かつて地域に親しまれてきた里山を、地域の協働事業により、セラピー公園として整備し、地元住民や観光客の憩いの場、交流の場として再生させる。これにより地域、温泉街の活性化につなげ、甦った里山を末永く子孫に伝える。

事業内容

- 2 kmの残材チップ敷きの遊歩道が完成した。
- マレットゴルフコース2コース目が完成、18ホールが使用可能になった。
- 8月に仮オープンし、森林所有者始め関係者を招き、進捗状況の説明と交流イベントを行う。
- 「こども里山教室」開催（丸子修学館高等学校も協力）。
- 地域住民の協働作業により遊歩道整備、残材の処理、風倒木処理、下草刈等を行い整備が進む。
- 丸子修学館高等学校の課外実習が9月より11月中旬まで行われる。



【粉塵の中、奮闘する高校生】

事業効果

- こども里山教室の開催(77人参加)に当たって、大勢の協力があり大変好評であった。
- 丸子修学館高等学校との協働作業(生徒延べ180人参加)を行い、高校生と地域住民との世代間交流の場となり、お互いの理解を深める貴重な機会になった。
- 8月の仮オープンの際、山林所有者、行政関係者、事業協力者等50名を招きお披露目し、広く意見をお聞きした。
- 地域住民、観光客の交流、憩いの場として評価されている。平成21年度の作業においても、更に広範囲から作業への協力者が集まっている。



【こども里山教室】

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

- 更に交流、憩いの場としての環境整備を進める。
- もっと広く、特に若い人達の協力者を募る努力をする。
- トイレ建設向け手立てを考える。
- 長野大学の協力の下でセラピー公園の有効活用を研究開発していく。
- 仮オープン直前に強風による風倒木被害が有り、緊急作業を行う必要があった。



【作業中の風景】

【選定のポイント】

作業には丸子修学館高校生徒180名を含むのべ580人が参加。地元や温泉利用者に広く利用されており、また、こども里山教室の開催など地域住民の交流の場としての活用が図られている。

団体名 鹿教湯商工会（上田市）	事業タイプ ソフト・ハード事業
連絡先 電話 0268-44-2314	事業費 1,790,384円
	支援金額 1,256,000円